

PARTICULES

Texte 4

(学生) 「小山先生__お部屋__ここ__ですか。」

(部屋の中の人) 「いいえ、ここ__ありません。」

(学生) 「どうも失礼いたしました。」

(部屋の中の人) 「小山先生__お部屋__、あのドア__向うです。」

(学生) 「そうです__。ありがとうございました。」

(学生) 「失礼いたします。小山先生です__。」

(先生) 「小山です。」

(学生) 「私__この大学__学生です。名前__ピカールです。どうぞよろしく。」

(先生) 「ピカールさんです__。フランス__方です__。」

(学生) 「はい、フランス__人です。」

(先生) 「それ__何__本ですか。フランス語ですか。」

(学生) 「この本です__。これ__フランス語ではありません。パリ__大学__日本語__教科書です。」

(先生) 「ああ、そうです__。御専門__日本語です__。」

(学生) 「専門__社会学です。」

(先生) 「私__専門__文学です。社会学ではありません。」

(学生) 「私__今__目的__、日本語__日本文学__勉強です。これ__パリ__大学__先生__紹介状です。」

(先生) 「失礼します。．．．．． ああ、これ__マルソー先生__お手紙です__。．．．．．
．．．．． そうです__。．．．．． 分かりました。．．．．． 今、私__セミナー__時間
間です。ピカールさん、時間__あります__。」

(学生) 「はい。．．．．． それ__どうもありがとうございます。先生、どうぞよろ
しく。」

Texte 5

小山先生__研究室__、本__たくさん__ありました。

真ん中__、机__ありました。

机__上__、本__ありました。外__物__何__ありませんでした。本__山__でした。

小山先生__、その本__山__真ん中__いました。

先生__私__顔__見ました。するどい__目__でした。

研究室__中__、外__人__誰__いませんでした。

私__名前__言いました。それからマルソー先生__紹介状__出しました。

小山先生__、紹介状__ゆっくり__読みました。それから、机__上__厚い__本__私__前__出しました。

それ__、マルソー先生__「日本__社会__文学」__でした。

先生__、隣__部屋__ドア__開けました。そこ__小さい__教室__でした。大きい__机__まわり__、学生__おおぜい__いました。私__外__、外国人__誰__いませんでした。

セミナー__始まりました。小山先生__セミナー__、ふつう__講義__ではありませんでした。先生__学生__、いろいろ__質問__しました。私__いろいろ__こと__聞きました。社会学__問題__でした。

それから私達__、先生__説明__聞きました。私達__話__しました。新しい形__セミナー__でした。

Texte 6

今日__、私__山本さん__家__行きました。

(私)「今日は。」

(山本)「ああ、ピカールさんです__。どうぞこちら__。」

(私)「ありがとうございます。」

山本さん__私__、応接間__話__しました。ベル__音__聞こえました。

(山本)「ちょっと失礼します。」

(私)「どうぞ。」

山本さん__玄関__出ました。話声__聞こえます。

(山本)「友達__来ました。今__こちら__来ます。」

(山本さんの友達)「失礼します。」

(山本)「こちら__中山さんです。昔__学校__友達です。．．．．こちら__ピカールさん。フランス__方です。」

(中山)「はじめまして。．．．．日本語__分かります__。」

(私)「はい。少し__できます。」

(山本)「いいえ、ピカールさん__よく__できます__。」

(中山)「私__外国語__ぜんぜん__できません。ピカールさん__どこ__日本語__勉強__しました__。」

(私)「パリ__大学__習いました。日本語__日本__文学__勉強__しました。」

(中山)「そうです__。これ__おどろきました。いつ__日本__来ました__。」

(私)「この夏__来ました。今__日本__大学__専門__勉強__始めました。」

(山本)「一緒__御飯__食べません__。」

(私)「私__これ__失礼します。今日__大学__セミナー__あります。」

(山本)「ぜんぜん__時間__ありません__。．．．．そうです__。それ__残念です__。」

(私)「どうもありがとうございました。さようなら。」

(中山)「これ__どうも失礼しました。では、また。．．．。」

Texte 7

昨日__寒い__日でした。

私__ストーブ__火__つけました。熱い__コーヒー__飲みました。

部屋__本__読みました。漢字__練習__しました。本__漢字__筆__ノート__書きました。辞書__意味__しらべました。

その時、山田さん__家__来ました。山田さん__一番__古い__日本人__友達です。昔__、パリ__私__山田さん__知りました。日本語__会話__山田さん__習いました。私__山田さん__フランス語__教えました。

「お早うございます。御勉強です__。」

「いいえ、かまいません。さあ、どうぞ。」

「失礼します。．．．．．ここ__暖かいです__。外__寒いです__。」

「もう__冬です__。」

「パリ__冬__寒かったです__。これよりまだ__寒い__日__ありました。」

「本当です__。．．．．．コーヒー__どうぞ。．．．．．山田さん__ビール__方__コーヒーより__お好きでした__。ビール__あります__。コーヒー__ビール__、どちらいいです__。」

「いいえ、どうぞおかまいなく。．．．．．ピカールさん__どの__季節__お好きです__。」

「私__春__秋__好きです。夏__嫌い__ではありません。」

「夏です__。．．．．．ああ、日本__夏__本当__暑さ__、まだ__ピカールさん__知りませんでした__。」

「ええ、まだです。」

「パリ__夏__東京__より__涼しいです__。フランス__、夏__たしかに悪くありません。．．．．．しかし__日本__、夏__本当に__暑いです__。夏より__まだ__冬__方__いいです__。．．．．．春__秋__、どちら__お好きです__。」

「春より__秋__方__好きです。日本__秋__、本当にいいです__。あの秋__美しさ__、フランス__ありません。一年__中__、私__秋__一番__好きです。」

Texte 8

今日__家__、食べ物__何__ありませんでした。私__近く__店__買い物__行きました。そこ__小さい__スーパーで、新しい店でした。

私__始め__、かんづめ__インスタント食品__たくさん__買いました。パン__バター__買いました。次__くだもの__売り場__行きました。この売り場__セルフサービス__ではありませんでした。

「オレンジ__ありません__か。．．．．どこ__ありません__。」

「はい。．．．．どうも申しわけありません。」

「そうです__。それでは、りんご__下さい。」

「はい。そちら__一つ__八十五円で、こちら__一つ__百十円です。」

「この方__おおきい__です__。．．．．では、八十五円__方__下さい。」

「いくつです__。十では一割引__なります。」

「そうです__。．．．．それでは、十__ください。」

「かしこまりました。一つ、二つ、三つ、四つ、五つ、六つ、七つ、八つ、九つ、十。八百五十円__一割引で、七百六十円__なります。お勘定__あちら__レジ__方__どうぞ。ありがとうございました。」

「どうも。．．．．肉__どこ__です__。」

「そちらです。そこ__左__方__売り場__あります。」

「その__肉__少し__下さい。それ__ビフテキ__なります__。」

「はい。これ__うち__店__一番__いい品です。厚さ__このくらいです__。」

「ええ、そのくらい__ちょうどいいです__。それでいくら__なります__。」

「ええと。．．．．百九十四グラムで、千百三十九円__なります。」

「ちょっと__高い__です__。」

「はい。申しわけありません。今牛肉__ものすごく高くなりました。」

後__、お金__払い__レジ__方__行きました。三千六百四十七円でした。私__一万円札__出しました。六千三百五十三円__おつり__来ました。

猿の話

今、京都__大学__フランス人__友達__います。名前__ポールさんです。この秋、飛行機__おおさか__空港__着きました。私__日本人__友達__古い__車__空港__迎え__行きました。大きい__スーツケース__たくさん__ありました。そのスーツケース__車__トランクより大きかったです。

ポールさん__イナルコ__日本語__少し勉強しました。漢字__たくさん__習いました。しかしむずかしい__漢字__まだ分かりません。ポールさん__本当__専門__動物学です。アメリカやケニヤ__猿__社会__よく__研究__しました。これから__京都__大学__山本先生__一緒__京都__北__山__猿__研究__始めます。

セミナー__先生__学生__いろいろ__質問__します。先生__猿__より狐__方__詳しいです。先生__部屋__狐__本__外__何__ありません。家__電車__図書館__狐__本__読みます。猿__本__ぜんぜん読みません。

(ポールさん)「猿__方__面白く__ありません__。寒い__日__猿__温泉__入ります。日曜日__人__おおぜい__猿__見__いきます__。」

(山本先生)「たしかに猿__面白い__です。しかし私__日本__猿__一番__恐いです__。人__猿__えさ__よくやります。今、猿__人__ぜんぜん恐くありません。逆に人__猿__恐いです。これ__新しい__研究__いいテーマではありません__。」

(ポールさん)「そうです__。いいアドバイス、ありがとうございます。私__これ__失礼します。」

Entraînement Janvier 2005

昨日__友達__家__来ました。日本人__田中さん__ドイツ人__コールさん__です。田中さん__私__一番__古い__日本人__友達__です。昔__田中さん__おおさか__大学__知りました。田中さん__今__大学__先生__です。イナルコ__先生__です。御専門__日本__文学__映画__です。田中さん__本__たくさん__書きました。私__よく__田中さん__映画__見__行きます。

コールさん__ハイデルベルグ大学__先生__です。御専門__日本__社会学__です。この__秋__パリ__来ました。イナルコ__セミナー__講義__します。

私__田中さん__コールさん__よく__日本__話__日本語__します。昨日__私達__日本__話__しました。

(コール)「私__今__日本__好き__ではありません。昔__日本__方__好き__です。」

(私)「コールさん__古い__人__です__。今__日本__面白い__です__。では__どの__時代__一番__好き__ですか。」

(コール)「そうです__。平安時代__いいです__。鎌倉時代__より__いい__です。」

(田中)「そうです__。しかし__平安時代__映画__ありません__。私__日本__映画__とても__好き__です。コールさん__ピカールさん__今村昌平__新しい__映画__見ましたか。」

(コール)「いいえ、まだ__です。」

(田中)「一緒__見__行きませんか__。一緒__御飯__食べませんか__。」

(コール)「私__家__帰ります。明日__講義__あります。」

(田中)「それ__残念__です__。」

(私)「私__田中さん__映画__見ます。明日__コールさん__講義__聞き__行きます。」

(コール)「それ__どうも。では、また。」